

JOA Times 第6号（1983年9月）目次

第5回日本オリンピック・アカデミー・セッションを終えて（p.1）

日本のスポーツ外交—その現状と今後の展望 服部 利夫（JOA理事）（pp.2-3）

国際オリンピック・アカデミー（IOA）の小委員会に参加して 須田 柳治（JOA理事
長）（pp.4-6）

第5回日本オリンピック・アカデミー・セッションに関する記事ならびに出版物
（pp.7-9）

第22次IOAセッション参加報告（1） 菅野 裕（日本体育協会）（pp.10-12）

第22次IOAセッション参加報告（2） 寺澤 宏次（日本体育大学）（pp.13-16）

第4回日本オリンピック・アカデミー・セッション報告 服部利夫（JOA理事）
（pp.17-18）

国際オリンピック・アカデミーと国内オリンピックアカデミー Conrado Durantez著
（Olympic Review No.188, 1983年6月より） 訳 土屋 和平（JOA理事）（pp.19-20）

Xth Olympic Congress Final statement（Olympic Review No.169, 1981年11月より）
訳 加藤 守（JOA理事）（p.21）

事務局だより（pp.22-24）

昭和58年度第1回JOA総会報告書（pp.25-26）

編集後記 加藤 守（JOA理事）

JOA TIMES

Japan Olympic Academy

第5回 日本オリンピック・アカデミー・セッションを終えて

近年、スポーツを通じての日本への期待はたかまっている。このことは、いろいろな面で顕著にあらわれてきている。

これらの問題を、どうとらえ、どのように対応してゆくか考えなければならないと思う。

そんななかで、オリンピック運動を展開してゆくと、発展途上国の問題を避けては、通れない。

今回のセッションは、そのような観点から「日本のスポーツ外交—その現状と今後の展望」を、とりあげてみた。

当日会場には、清川IOC副会長（当時）・鈴木良徳JOA顧問（JOC常任委員）・西田修平JOC名誉委員・報道出版関係者など多数の出席者で会場は、超満員となった。

